

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【公開番号】特開2009-178451(P2009-178451A)  
 【公開日】平成21年8月13日(2009.8.13)  
 【年通号数】公開・登録公報2009-032  
 【出願番号】特願2008-21888(P2008-21888)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月28日(2011.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の表示面を有する表示装置と、  
 複数の遊技状態の間での移行制御を含めて、遊技の進行にかかる制御を行う主制御手段と、

前記遊技の進行にかかる状態情報を前記主制御手段から取得し、該状態情報に基づいて常には実行されない特別演出を含めて、遊技の進行状況を示唆する遊技演出が前記表示面にて現れるように前記表示装置についての表示制御を行う副制御手段と、を備え、

前記副制御手段は、

前記複数の遊技状態のうち、予め定められた有利遊技状態に制御されているときに限り、前記特別演出を行うか否かについての演出抽選を行うとともに、該演出抽選にて所定の結果が得られたことを契機に前記特別演出を行う旨決定するアクティブ制御手段、及び

前記複数の遊技状態のうち、予め定められた有利遊技状態に制御されているときに限り、前記表示面のうちの前記特別演出が行われる領域に対して遊技者によるアクションがあったことを契機に前記特別演出を行う旨決定するアンサーバック制御手段

を有しており、

前記アクティブ制御手段及び前記アンサーバック制御手段の少なくとも一方による前記決定に基づいて、前記有利遊技状態に制御されたときには前記常には実行されない特別演出が一転して実行可能とされるようにした

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記表示装置は、液晶表示装置として設けられてなる

請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記表示装置では、図柄による変動表示が行われる

請求項1または2に記載の遊技機。